

博物館 topics



▲戦前の末吉宮 ▲戦前の円覚寺三門 ▲出土した天界寺の本堂基壇

那覇市歴史博物館・那覇市教育委員会文化財課 共同企画展
那覇の神社・寺院 先祖が拝んだ神・仏②

沖繩には御嶽を拝む固有の信仰があります。しかし、その一方で神道や仏教などの外来宗教も伝わっています。

これら伝来した神道・仏教は、琉球固有の信仰と同様に、霊的な力を持つものとして信仰されていました。例えば、1861年には中国と英仏が衝突したアロー戦争などを憂い、乱の平定を祈るため、円覚寺・圓比屋武御嶽・末吉宮などを尚泰王が役人を率いて参詣していました。乱の平定を願うため、御嶽といった沖繩固有の信仰だけでなく、神道・仏教

の力も借りるべく神社・寺院を参詣していました。また、那覇土族の福地家に伝わる日記には、1863年に家族の年忌が行われたことが見えます。この時、神宗の僧を4人呼んで年忌を行っていたことが見えます。一方で、神職にも年忌の祈禱を頼んでおり、私的な法事でも神道・仏教が採り入れられていたことがわかります。

このように、伝来した神道と仏教は首里・那覇を中心に広く信仰されてきました。現在の沖繩では、祭神や宗派に関係なく、参詣に行ったり、冠婚葬祭を頼むことがあります。あるいは仏壇に仏像や本尊の掛け軸をかける風習がなく、神道・仏教が混在した状態に見えます。それは伝来した神道・仏教が琉球固有の信仰と相まって、信仰されてきた結果だと言えます。

企画展では、那覇市教育委員会文化財課と共同で、那覇の神社・寺院の古写真や古文書、出土品を展示します。この機会にぜひ、先人が信仰した外来宗教の歴史にふれてみてください。

期 12月26日(水)まで
 入館料 一般3000円

開館時間10時～19時 木曜休館 ☎869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

鶴寿龜齡萬々年～喜久山朝重所蔵資料展～

喜久山朝重氏(故人)は、1953年から那覇市議会議員を8期つとめられ、樋川地域の代表として開南通りの発展や、真和志市との合併の推進などに尽力されました。また、戦後まもない頃から壺屋の陶工を支援し、壺屋焼の復興に貢献された方でもあります。一方で沖繩書道界の巨匠・謝花雲石氏とも親交があり、客人として彼から書習ったという経歴もお持ちです。その喜久山氏が生前に集められた資料を、このたび展示・公開いたします。戦後初期の特徴的な壺屋焼や謝花雲石氏の書など、貴重な資料をぜひご覧ください。(共催:那覇市歴史博物館)

期 11月23日(金)～12月24日(月)
 場 3階 企画展示室 無料

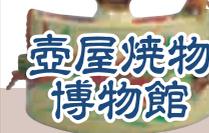


▲戦後初期、米軍向けにお土産品として作られた壺屋焼

学芸員と展示を見よう～常設展ギャラリートーク～

期 12月16日(日) 午前10時から1時間程度
 費 常設展の観覧料が必要です(市内の小・中・高校生は無料)
 注 不要。当日、博物館1階受付前に集合して下さい。

開館時間10時～18時 (入館は17時半まで) 月曜休館
 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館 ☎862-3761 ㉿862-3762



ご存じですか? おトクなゆうちょATM

おトク1 仕送りなどに便利でおトク!
 ゆうちょ銀行口座間のATM送金料金は**無料**※

おトク2 給料やアルバイト代の受け取りなど、普段使いに便利でおトク!
 曜日・時間帯に関わらず、いつでも、何回でも、お引き出し手数料が**0円**※2

ATM送金料金は**無料**。ご好評につき無料期間延長!(平成26年9月30日(火)まで)

※1 ご利用いただける時間はATMによって異なります。土曜日と日曜日・休日については、一部お取り扱いをしていないATMがあります。設置場所の都合等により、ATMをご利用いただけない場合があります。
 ※2 ゆうちょのキャッシュカードまたは通帳をご利用の場合に限ります。

ゆうちょATMは身近にあって便利です!

約24,200の店舗・郵便局、約26,600台のATMで全国のご家族をサポート!

こちらから検索! (QRコード)

使えるカードはこちらから検索! (ゆうちょ提携)

詳しくは、お近くの郵便局の貯金窓口またはゆうちょ銀行へ。

■ゆうちょ銀行の商品・サービスについては、「ゆうちょ銀行Webサイト」をご覧ください。
<http://www.jp-bank.japanpost.jp/>
 ※郵便局はゆうちょ銀行の商品・サービスを取り扱う銀行代理業者です。

ゆうちょ銀行の商品内容等のご質問は次のフリーコールでお受けしています。
 ゆうちょコールセンター ☎0120-108420
 (受付時間)平日8:30～21:00 土日・休日9:00～17:00 (12月31日～1月3日は、9:00～17:00)
 ※携帯電話、PHS等からもご利用いただけます。※IP電話等、一部ご利用いただけない場合があります。

JP 日本郵政グループ 日本の「こつこつ」の力になります。 ゆうちょ銀行



美しい都市景観を守りたい! ～那覇市公園ボランティア協定書調印式～

10月25日(木)、「公園ボランティア協定書調印式」が行われ、新たに山城開発(株)・(株)ヒガロプランテック(株)・ソルテック(株)・野原建設(有)沖設エンジニアの5社と協定を結びました。

公園ボランティアは、企業のみならず公園の清掃などを行いながら、地域活性化を図る目的で行われています。(株)ソルテックの福田利夫代表取締役は、「今後も街のため、自分達のために頑張りたい」と抱負を述べました。



王朝時代へタイムスリップ ～琉球王朝祭り首里「古式行列」～

11月3日(土)、古都首里で琉球王朝祭り首里「古式行列」が行われ、沿道は王朝絵巻の再現を見ようと詰めかけた観衆で埋め尽くされました。

この「古式行列」は、琉球王国時代に国の安泰と豊作を祈願するために行われた「国王御三ヶ寺参詣行列」を再現したものです。古式行列に続き、首里地域の各町の旗頭や獅子舞演舞なども行われ、爆竹や威勢のいい掛け声が響きわたり、古都首里は祭り一色に染まりました。

〈当選証書 付与式〉

第31代那覇市長に翁長雄志氏

市長の任期満了に伴い11月11日(日)に投票が行われた那覇市長選挙で、現職の翁長雄志氏が4期目の当選を果たし、その当選証書付与式が11月13日(火)市役所仮庁舎(庁議室)で行われました。

付与式で、那覇市選挙管理委員会の亀島賢優委員長より「当選証書を手渡された翁長氏は、「大変うれしく思うとともに、この4年間を新たに頑張るといふ身の引き締まる思いでいっばい」と市政運営に向けた決意を語りました。

さらに、来年4月に移行する「中核市」についても「来年4月には那覇市は中核市となりま

市選挙管理委員会 亀島賢優委員長より
 当選証書を受ける翁長雄志氏

底的にやっ ていき た い。また、地 方分権の 中、将来の 地方自治の 在り方に一 石を投じた い」と意気 込みを話し ました。

はじめていやーさい! 「中核市なは」

121日 (12月1日付)

第4回 頼れる保健所 ネットワークの 良い保健活動を目指して

中核市になると市独自の保健所を運営します。保健所は、市民の皆さんが健康で安心して暮らせるように、保健・医療・生活衛生に関する相談、インフルエンザなど感染症の予防、食中毒の防止、飲食店・美容室等の衛生面のチェックなど幅広い業務を行います。

来年4月1日の「那覇市保健所」オープンに向けて、現在28名の職員が保健所へ派遣され、県職員の皆さんの指導、協力を得て保健所業務の習得に懸命に取り組んでいます。

保健所業務と、これまで市で取り組んできた母子保健・健康づくりなどの業務が一体となって実施されることで、市民のくらしと健康を守る体制が更にパワーアップします。

市内に流通している食品の監視 (食品衛生監視員)

感染症検査 (臨床検査技師)